

事業所名

放課後等デイサービスはぐくむ長泉桜堤教室

## 支援プログラム

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		「発達に課題を抱えるお子様の成長と自立をはぐくむ」「子供ながらに楽しむ事で、主体性、創造性をはぐくむ」「地域を知る、地域に知ってもらう事で社会性をはぐくむ」といった3つの目標を元に運営しています。						
支援方針		社会性、生活スキル、学習スキルといった3つの目標を元に、お子様の特性を把握しながら支援を実施する。室内外での活動を通して様々な感覚を得る事で遊びの楽しさを含め、気持ちのコントロールや相手への理解等、社会性を身につけられるよう支援します。また、学習を通して集中力や苦手に対しての向き合い方等、社会スキル、学習スキル等を学んでいく事が出来るよう支援します。						
営業時間		9時	00分	17時	00分	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食事面に関して、介助が必要な児童に対してはマンツーマンでの対応を行っています。その他支援を必要とする児童に対しては箸の持ち方や食事の際のペース配分等、視覚的に支援しています。</li> <li>●おやつの場面では決まった金額分のおやつ（50円分）を選択できるよう10円、20円、30円、50円と設定された金額ごとに分け、計算しながらおやつを選ぶ事を習慣化出来るようにします。</li> <li>●整理整頓、整容面、あいさつ等、基本的な生活スキルを身につけられるよう、日々の支援の中でその都度声掛けをするなど習慣化させる事が出来るようサポートします。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>●室内外での集団での運動遊びを通して、ボールの投げ方や身体の動かし方等、苦手とする動作でも繰り返し出来るよう児童それぞれが楽しんで出来る活動を模索します。</li> <li>●学習や活動等、一定時間座っている必要がある場面にて座っている事が出来るよう、足元に踏み台を置く、感覚刺激を入れる事の出来る道具を使用する等、児童に合わせた支援方法を検討し、サポートする。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業所でのスケジュールを理解して過ごす事が出来るよう、1日の流れをホワイトボードで掲示する事で、見通しを持って行動する事が出来るよう支援します。</li> <li>●活動時間や余暇時間等を通して時間の感覚を掴むことが出来るよう、時計やタイムタイマーを用いて支援します。</li> <li>●気持ちの昂ぶりがあった際には自身の気持ちを認知し、適切な行動に移る事が出来るよう児童にあった方法で気持ちの聞き取りをすると共に、落ち着くことの出来る環境作りを行います。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童同士の関わりの中で、5W1Hなど相手への伝え方を意識する事が出来るよう適切な言葉を具体的にアドバイスします。</li> <li>●学習を通して平仮名、カタカナ、漢字等、習熟度に合わせて段階的に習得する事が出来るよう、必要に応じて学校とも連絡を取り合いながら支援します。</li> <li>●言葉を使ったコミュニケーションが苦手な児童に対しては、絵カード等の視覚的なアイテムを用いるなど、より伝わりやすい方法を模索します。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集団での遊びなどを通してルールのある遊び、勝敗のつく遊びなどに設定ことで他児童と協力したり、相手へ配慮したりと関わり合いの中で人間関係を学び、社会性をつけられるよう支援しています。</li> <li>●公共施設、公共交通機関を利用する中で、TP0に合わせた言動が出来るようまずは職員が模範となり行動します。そういった言動を児童が模倣する等、良い関係性作りが出来るよう支援します。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●LINE等で下校時間、自宅送迎時間などやり取りし、保護者様の希望に沿った送迎を行います。</li> <li>●就労等の関係で提供時間外の支援を必要とする方には、延長支援を行います。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>●相談支援事業所や保護者、必要に応じて学校や医療関係等と情報を共有し、統一した支援を図ります。</li> <li>●進学等、次のステージへのステップアップへ向けた、生活面、学習面での支援を行います。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>●バスや電車、お店などでお金のやり取りをするなど社会体験をする機会を提供しています。</li> <li>●年に1度、地域のお祭りへ出店し、毎年12月の「障がい者週間」では、子どもたちが作品を制作する等、地域との交流を持っています。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>●月に1度内外部での研修（虐待防止、身体拘束、感染症、防災等）を実施し、児童の安全を確保します。</li> <li>●児童の個々に合わせた対応が出来るよう月に1度1か月間の過ごし様子や課題、長所等を職員間で共有し支援の質向上を図ります。</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月2回、レクリエーションとして外食イベント、公共交通機関を利用した社会体験、公共施設や商業施設へのお出かけ（るくる、オラッチェ）、クリスマス会、職業体験等を行っています。</li> <li>●児童のお誕生日には、職員からのメッセージカードとプレゼントをお渡しています。</li> </ul>						